

「仕事に役立つ知識」小ネタ編



中小企業診断士
米倉 博彦

- 5年以上も連載をしていると、「これは面白いけど、短すぎて一回分のネタにはならないな～」という小ネタが溜まっていく。今回はそれらのネタの中から選りすぐりのものをいくつか紹介したい。相互の関連性はまったくないので、個別の記事として見ていただければと思う。

■エクセルの#DIV/0!表示を見えなくする方法

エクセルで売上を分析する資料を作るとする。前年比や予実対比として何らかの「割合」を出すことが多いだろう。たとえば、昨年のA社に対する売上がゼロだったのに、今年は400万円だったとすると、前年比率(今年÷前年)を計算するとき「ゼロで割り算」することになる。

算数の法則上、ゼロで割り算することはできないので、そのセルには「#DIV/0!」というエラーメッセージが出る。(図表1)

顧客名称	売上		前年比
	2015年	2016年	
A社	0	400	#DIV/0!
B社	50	100	200%
C社	0	200	#DIV/0!

〈図表1：ゼロで割り算すると#DIV/0!表示が出る〉

表のなかに大量の「#DIV/0!」が出ると、表の見やすさが損なわれてしまう。

ゼロで割り算することは、計算式で比率を出す以上仕方がない。そこで、#DIV/0!を表示しないように手を加える。

案①：関数を使って#DIV/0!を非表示にする

iferror (イフエラーと読む) 関数を使うことで、#DIV/0!を消すことができる。(図表2)

=iferror(B4/C4,"")
もし、B4/C4の計算結果がエラー(#DIV/0!)だったら、空白("")を表示する。

〈図表2：イフエラー関数〉

iferrorは、エラー(間違い)を検出する関数。図表2にあるように、計算式(ここでは比率の計算)がエラー(#DIV/0!はエラーの一種)だったら、空白("")【ダブルクォーテーション】で囲まれた部分に何も記入していないので、空白を意味する】を表示する、という意味になる。

実際にこの関数を使った結果を見てみよう。(図表3) 三行目と四行目はAとBの数字は一緒だが、四行目はiferror関数を使うことで#DIV/0!の表示を消している。

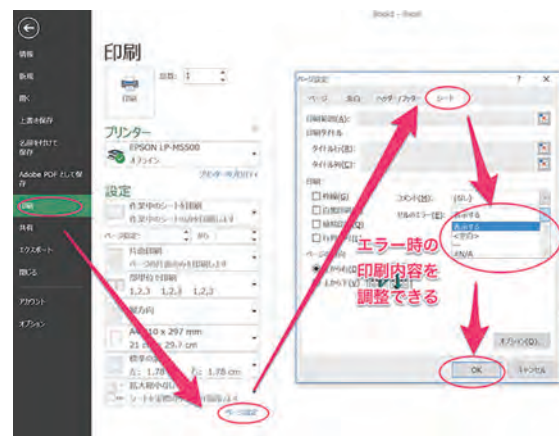
A	B	A/B	説明
100	5	20	通常の計算
0	100	0	分子がゼロならOK
100	0	#DIV/0!	分母がゼロ(ゼロで除算)、エラーになる
100	0		iferror関数利用

〈図表3：イフエラー関数の利用結果〉

案②：印刷時だけ#DIV/0!が表示されないようにする

コンピューターの画面では#DIV/0!を表示させた方がよい(間違いの場所を見つけやすい)が、会議に提出する書類として印刷したものは非表示にしたいという方は、

エクセルの上部メニューから「ファイル」→「印刷」→「ページ設定」→「シート」→「セルのエラー」ドロップボックスを「<空白>」にすることで、印刷時のみ#DIV/0!を非表示にできる。(図表4)



〈図表4：印刷時のみ#DIV/0!を非表示に〉

■PDFの検索

公的機関・民間問わず、書式やマニュアル、レポートなどは、そのほとんどがPDF形式で公開されている。

PDFであれば、パソコンでファイルを開けば、内部の文字を検索することができる。

ウィンドウズ標準の「リーダー」でPDFファイルを開き、CTRL+Fキーを押せば検索ウィンドウが下に表示される。ここに文字を入力して虫眼鏡ボタンをク



リックすれば検索した文字が黄色やオレンジのマーカーで強調表示される。(図表5)

品名	単価	数量	金額
① 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
② 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
③ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
④ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
⑤ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
⑥ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
⑦ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
⑧ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
⑨ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
⑩ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
⑪ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
⑫ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
⑬ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
⑭ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
⑮ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
⑯ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
⑰ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
⑱ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
⑲ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
⑳ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
㉑ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
㉒ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
㉓ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
㉔ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
㉕ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
㉖ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
㉗ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
㉘ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
㉙ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
㉚ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
㉛ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
㉜ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
㉝ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
㉞ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
㉟ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
㊱ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
㊲ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
㊳ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
㊴ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
㊵ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
㊶ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
㊷ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
㊸ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
㊹ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
㊺ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
㊻ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
㊼ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
㊽ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
㊾ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円
㊿ 印刷費	30,000円	100部	3,000,000円

〈図表5：リーダーアプリでPDFを検索する〉

マックを使っているのであれば、こちらも標準アプリの「プレビュー」の右上にある検索ウィンドウに文字を入れれば検索可能だ。(図表6)



〈図表6：マックのプレビューアプリによる検索〉

資料を紙でもらったとしても、受領先のWebサイトを確認すればPDFファイルがダウンロードできるかもしれない。であれば、データを手入して検索した方が、手でページをめくりながら目で文字を追うよりもはるかに効率的だろう。

■喜びも悲しみも、思ったほど長くは続かない(継続バイアス)

不幸なできごとに遭ったとする。

この悲しみは一生続くのではないかと悲嘆に暮れるだろう。もう二度と前の生活には戻れないのではないかと。

しかし、いつしかあなたはその出来事に慣れてしまい、かつてと同じように笑い、泣き、喜ぶ、普段通りの生活に戻る。しかも、戻るまでの時間はあなたが思っていたよりも早い。

いまの悲しみや喜びを過大に評価し、この状態が

「ずっと」「長く」継続するという勘違いを「継続バイアス」という。

実際には配偶者を失うような大きな悲しみも、長年勉強した資格試験に合格したような大きな喜びも、思ったよりも長く続かないことが実験から明らかになっている。

とはいえ、辛いことはなるべく早く忘れた方がいい人情だ。

そんなときは、悪い出来事に無理矢理でもいいので意味を見いだすといいようだ。「試験に落ちたが、結果として自分の進むべき道を見つけた」「子供の病死をきっかけに同様の境遇にある人達を支援するNPOを立ち上げた」など。

逆に喜びはできるだけ長く継続したいものだ。

こちらは、ゴールを目的にするのではなく、その過程(プロセス)に楽しみを見いだすことで実現できる。

たとえば、資格の勉強はつらいけれども、知識を得ることや受験仲間との交流など途中の過程を楽しむような仕掛けをたくさん作れば、喜びを長く継続させることができる。「欲しがりません勝つまでは」と頑張るよりもトータルで大きな喜びを得ることができるだろう。

■学習の4段階

人が何かを学ぶとき、4つの段階を順番に登っていくと言われていいる。

- 1) できないことを知らない【無意識・無能力】
- 2) できないことを知っている【意識・無能力】
- 3) 意識すればできる【意識・能力あり】
- 4) 意識しなくても自然にできる【無意識・能力あり】

1)は論外として、まずは自分ができるところとできないことを認識する2)の段階、そして3)の段階にいけば仕事ができる状態、4)に到達したときには人は「プロフェッショナル」と呼ばれるのだろう。

■知っているけど、やれないのは何故か

「知っているけど、わかっているけど、やれないんだよね・・・」という言い訳やぼやきをよく聞く。資格の勉強やダイエット、仕事・・・どんな分野でも同じだ。

明治維新にも影響を及ぼした、陽明学という学問のテキスト「伝習録」にこんな記述がある。

「知っているのに行わないというのは、それは本当はまだよく知らないということだ」

「わかっているけどできない」と嘆いている人は、本当の意味でわかっているから、いつまでたってもそれをできないのかもしれない。その行動を取ることが自分の将来にどのような影響を及ぼすのか、その行動を取ることによって失うものは何なのか。「本当に知る」ために、もう一度考えてみてはどうだろうか。

今口からいきる仕事術